

はじめに

私はキンレイドルジです。ブータンからまいりました。ブータンはヒマラヤ山中で、北のほうに中国と南のほうにインドの大きなふたつの国の間にあります。ブータンの面積は465000平方キロと人口は70万です。

日本語勉強

はじめてで、日本語がわからないから、沢山困ったことがありました。けれど、日本語の勉強6週間で沢山日本語を勉強して、ちょっとしゃべることができるようになりました。日本語の勉強はとても難しかったです。日本語の先生たちはとても親切に教えてくれました。日本語を少し話せるようになって、日本のどこへいっても、こまったことはありませんでした。それで、日本での生活はとても便利になりました。

研修旅行

愛媛県の南予： はじめての研修旅行は愛媛県のみなみほうへいきました。そこではほんのむかしのふるいものをたくさんみてきました。にほんのむらへいってむらのいろいろなものをみました。えひめれきしはくぶつかんでいっているふるいものをみました。ナンレクこうえんでたのしくあそびました。

愛媛県の東予： 研修旅行の2ばんめは、愛媛県のひがしのほうへいきました。ひがしほうではたくさん工場があります。わたしたちはたくさんテクノロジーのべんきょうができました。たとえば アサヒ ビール、タオル と かみの工場へいって、それぞれのつくりかたがわかりました。じてんしゃでしまなみおおはしをわたったときは とてもたのしかったです。

関西と関東の旅行： 3ばんの旅行は東京と京都へいきました。東京はとてもにぎやかでした。ラッシュアワーに電車やバスにのったので、とてもたいへんだった。それもいいべんきょうでした。東京ディズニーランドはおもしろかった。たくさんのおりものによって、いろいろなアトラクションをみてあそびました。東京から京都へいったときしんかんせんのにのれてうれしかったです。京都のいろいろなじんじょとおてらをたくさんみました。

広島旅行： さいごの研修旅行は広島の旅行でした。広島に7県から研修せいが集まって、じぶんの研修のはなしをしました。広島平和公園へいきました。原爆博物館をみました。MAZDA じどうしゃへもいきました。

松山の旅行： 研修旅行のあいだに、私たちには、日本のぶんかときじゅつについて、りかいするため、毎月松山市内のぶんかとさんぎょうの重要な場所をおとずれました。テレビ愛媛、原子力保安研究所、POM ジュース工場、F A Z、中央郵便局および視聴覚障害者福祉センターへの訪問は、きじゅつをりかいするのにやくだちました。松山城、子規博物館および石手寺への訪問で、

れきしとしゅうきょうをりかいました。6つの学校での小学生との交換プログラムでは、私たちは、それぞれの国々のかんたんなせつめいをしました。私たちは日本のきょういくせいどのきほんてきな考え方と 学校生活を知ることができました。

愛媛の生活

愛媛県の県庁しょざいち(松山)は、四国でいちばん大きなまちです。人口は460,000です。日本において最も古い道後温泉と有名な松山城のような歴史上の文化的資源があります。私たちのアパートは松山市の中心にあります。松山のいろいろなところに行くには、自転車に乗っていきます。アパートの設備は、料理用品から洗濯機にいたるまで備えられています。そして、アパートで暮すことは実際に快適でした。

私が出った日本人はみんな、親切で、正直で、私を助けてくれて、勤勉です。私の日本の友達も私の週末をいつも忙しくしてくれました。週末には友達と外出して、バレー・ボール、ボウリング、玉突き、フットボール、ローンテニス、卓球、観光、温泉、スキー、子供と近くの公園であそんで、いつもたのしくすごしました。いつもそのあとディナーパーティーをしました。日本の友達とのUSJ(ユニバーサル・スタジオ・ジャパン)大阪への個人の旅行は、とてもいんしょうにのこっています。

技術トレーニング

祖国にもどると、私はコンピュータ・プログラマーとして保険会社で働きます。私はコンピュータの分野での知識をひろげるためにここに来ました。私が日本でとった専攻科目はORACLE8i データ・ベース管理者(DBA)です。

日本語のレッスンは2001年7月31日におわりました。そして、私たちはそれぞれの研修先にもわりあてられました。2001年8月1日に、私はNECシステムテクノロジーのオフィスに加わり、私の技術面のトレーニングを始めました。私のトレーニングの間に、私は、日本語がじょうずでないことにもかかわらず仕事への関連するトピックをすべて学習しました。NECシステムテクノロジーのスタッフはみんな親切で、私のレッスンをスムーズになるようにきづかってくれました。

最初の4か月の間、私はNECシステムテクノロジーの本社にいました。また、Kinugasa氏は私のインストラクターでした。この期間に、私は下記を学習しました:

1. 新しいコンピュータ中のウィンドウズ(OS)設置
2. Oracle8i サーバー設置
3. Oracle8i データ・ベースの管理

4. ASP(アクティブ・サーバー・ページ)プログラミング

- i. SQL
- ii. JavaScript
- iii. VBScript

5. ネットワークの概念。

6. インターネット情報サービス(IIS)

7. IBM ホームページビルダの仕事をする事

2001年12月1日からの NEC システムテクノロジーの第三システム部に移りました。第三システム部では、プロジェクトの1つの仕事を任されました。私はこの会社の人員情報システム(PIS)のアプリケーション開発をし、データベースを管理しました。このPISはNECシステムテクノロジーの約3500人のスタッフ情報をデータベースで管理します。これは私にとって実際によい仕事でした。私が以前に学習した理論をすべてつかっており、仕事をする事で私の知識を本当にひろげることができました。なぜなら、この仕事は私がブータンで大量のデータベースを管理して動かすものとほとんど同じだからです。

研修期間に、私はトレーニングの一部として個人のホームページを開発しました、ウェブにトレーニング・プログラムの情報を含んでいるからです。時間があれば、ここに示したURLを訪れてください。<http://kinleydorji.tripod.com/KinleysPage.htm> このページは英語でかいてあります。

謝辞

ブータン王国政府を代表し、私個人からも、日本で私がトレーニングを経験することを受け入れていただいた、愛媛県に対して心から感謝しています。

NECシステムテクノロジーの経営陣と、私の研修期間に私に親切な支援およびガイダンスを与えてくれたすべてのスタッフの人たちに、トレーニングを経験するために私を受け入れてくれたことを感謝したいと思います。

さらに、私はブータンのJOCV/JICA オフィスに日本で私の到着のために支援してくれたことを感謝します。このオフィスの支援なしでは、私はこのプログラムに参加することができなかつたでしょう。また Shingo Ishimatsu 氏(JOCVの中の私のカウンターパートナー)への私の心から感謝いたします。

私は、私たちに日本語を理解させるために苦勞された日本語教師すべてに感謝します。

さらに、私は愛媛県庁国際交流課の管理者とスタッフの研修期間全体の支援および援助を、心からほんとうに感謝します。

最後に、私はブータンの Royal Insurance Corporation of Bhutan(RICB)にこのトレーニングで私を指名してくれたことを感謝します。

異なる国々のすべての研修生にありがとう。

私の 10 か月もの長い不在を支えてくれた、私の妻と小さい子供へありがとう。

あなた方全員の幸福を祈って、皆さんへ、もう一度ありがとう。

TASHI DELEK